

台湾文学学会 会員各位

日本台湾学会学術大会・日本台湾学会報への応募について

2019年8月1日

企画委員長 富田 哲

編集委員長 上水流 久彦

日本台湾学会と台湾文学学会の協力協定に基づき、貴会会員が日本台湾学会学術大会(以下、大会)・日本台湾学会報(以下、学会誌)に応募することが可能になりました。

大会での発表、学会誌への投稿を希望される方は、以下を確認のうえご応募ください。

1. 申請費

応募の前にならず、申請費 1500 台湾元を本学会の口座(郵政劃撥 帳號:50268815 戸名:富田哲)にふりこんでください。大会、学会誌の募集しめきり日までにふりこまれなかった場合、その応募を受理することはできません。

振込用紙の「通欄」に、大会、学会誌のどちらに申請するのかを明記してください。

応募が不採用となった場合、何らかの事情で発表や掲載をとりやめた場合も申請費はお返ししません。

2. 募集しめきり

(1) 大会発表 (2020年5月31日 於早稲田大学)

しめきり 2019年10月20日

(2) 学会誌 (第22号 2020年7月発行予定)

しめきり 2019年10月17日

3. 注意事項

(1) 大会発表

①分科会企画・自由論題報告のどちらにも応募できますが、どちらか一つにかぎりま
す。応募の際には、左上に「台湾文学学会会員申請用」と書いてある添付の申込用紙
をご使用ください。

②発表言語は原則として日本語ですが、日本語以外でおこなう場合は、コメンテーター
やフロアの参加者が日本語で議論に参加できるような手段(例:通訳者の配置、報
告内容の日本語での提示)を各自で手配してください。それに対する本学会からの経
費補助はありません。

③応募先など詳細は、本学会ホームページに掲載してある「[日本台湾学会第22回学
術大会 分科会企画・自由論題報告募集のお知らせ](#)」をごらんください。

(2) 学会誌

- ①論文か研究ノート of いずれかに応募ができます。
- ②日本語のみの投稿を受け付けます。
- ③原稿しめきりである上記の2019年10月17日のほかに、論文タイトルを2019年9月18日までに編集委員会へご連絡ください。
- ④応募先など詳細は、本学会ホームページに掲載してある『[『日本台湾学会報』第22号 投稿及び原稿執筆要領](#)』をごらんください。
- ⑤応募時に、台湾文学学会会員である旨と申請費ふりこみ日をメール本文に記載してください。